

スペイン・パンプローナ市
姉妹都市締結40周年記念誌

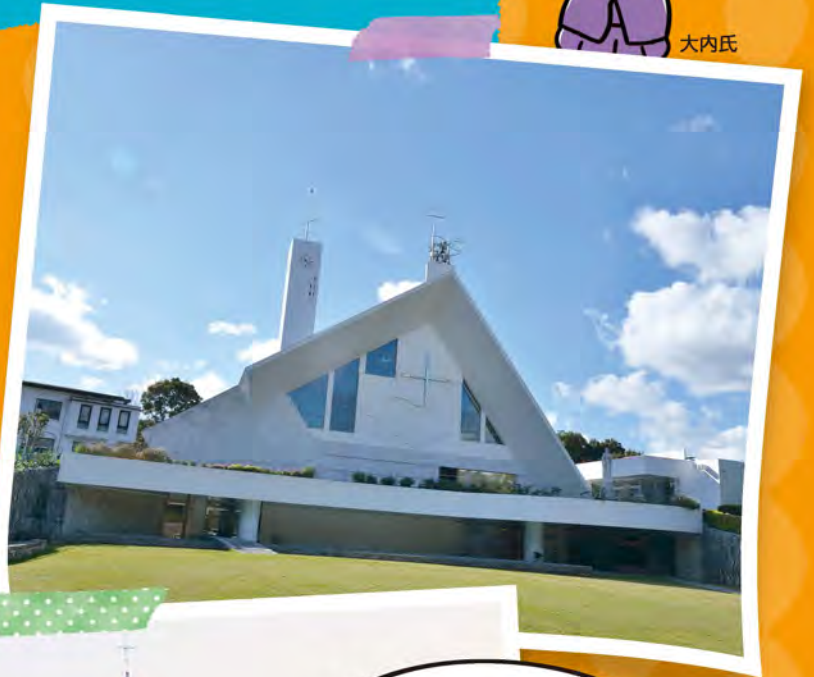
山口と

Yamaguchi and Spain

スペイン

遠くて近い、ステキな“絆”

このご縁は
私も少々関わって
おるぞ!



コレハ、ムカシ
ヤマグチシニアッタ
サビエルキネン
セイドウデスネ!



わあ!
キレイな教会♪
どこにあるのかしら?





1980年
パンプローナ市で行われた
姉妹都市盟約の調印



1980年
山口大学の学生グループと
パンプローナ市民の無線交信



1981年
山口市の小学生から贈られた
竹馬に乗るパンプローナ市の子どもたち



1988年
山口市内でパンプローナ杯を
冠したサッカー大会開催



1998年
山口市を訪れたパンプローナ市の
訪問団と小学生の交流の様子



2005年
姉妹都市締結25周年目には山口市からの
記念訪問団がやまぐち図書館に紙芝居や
図書を贈呈

まだインターネットのない時代!! 海外との
通信手段には無線通信が使われていました

目次

第1章 サビエルと大内氏	p.2
第2章 サビエル記念聖堂と姉妹都市提携	p.4
第3章 ホストタウンの取り組み	p.6
訪ねてみよう 山口の中のパンプローナとスペイン	p.8
交流の証し! パンプローナ市の中のYAMAGUCHI	p.10
山口市の姉妹友好都市の紹介	p.12
関連書籍紹介	p.13
フランシスコ・サビエル渡航ルート/応援メッセージの募集について	裏表紙

この本の使い方

- ・この本は、山口市とスペイン・パンプローナ市の姉妹友好都市締結40周年を記念して、その交流の歴史や内容を紹介するために作りました。みなさんには、この本を読んで身近な国際交流について学んだり興味を持ったりして、進んで広い世界に関わっていきたいという気持ちを持っていただけたらと思います。
- ・小学5年生から中学3年生のみなさんを対象に作っていますので、「自分には少し難しいな」と感じた人は、自分より年上の人と一緒に読んでみてください。
- ・掲載記事には中学生までに学ぶ漢字を使用しています。小学5、6年生がまだ学習していない漢字にはふりがなをつけています。



スペイン出身!!
山口市国際交流員の
私たちがご案内します。



2006年
パンプローナ市からの記念訪問団が
山口市内で日本文化を体験



2015年
姉妹都市締結35周年目の記念品として、
山口市からパンプローナ市に大内塗のお盆を
贈呈



2018年
「東京2020オリンピック・
パラリンピック競技大会」の水泳スペイン
代表チームの事前キャンプ地に決定!



2019年
阿知須の山口きらら博記念公園水泳プールで
アーティスティック・スイミングのスペイン
代表チームのエキシビションを開催



2019年
キャンプの合い間には山口市の
学生とスペイン代表チームの交流も



マリア・
ルビオさん

エフライン・
ビジャモールさん

【絆・第1章】
サビエルと大内氏

サビエルに日本初の 布教を許した 山口の領主・大内氏

約500年前、大内氏が治め、京の都以上に栄えていたという山口。領主・大内義隆は宣教師サビエルに基督教の布教を許しました。

サビエルを迎え入れた大内氏

室町時代末期、日本で初めて基督教を布教したのは、スペイン人宣教師のフランシスコ・サビエル(1506~1552)です。

1549年、鹿児島に上陸したサビエルは日本での布

教の許可を得るため京都に向かいましたが、天皇には会えず、1551年に山口にやって来ました。当時の山口は西日本最強の大名・大内氏が治め、たいへん栄えていました。サビエルは領主の大内義隆に手紙や海外の珍しい品などを贈りました。義隆はサビエルの語る海外の事情や基督教の話熱心に聞き、贈り物のお礼に住まいとして寺(大道寺)を与えました。サビエルはそこに住んで山口の人々に基督教を説きました。サビエルが山口で過ごした半年の間に500人もの人々が基督教信者になったといわれています。



聖フランシスコ・ザビエル像
(神戸市立博物館蔵)



井戸端で布教をする
フランシスコ・サビエル
(龜山町・山口サビエル記念聖堂前)
スペイン・ナバラ王国のハビエル城で生まれ、パリ留学などを経てアジアでの布教活動の旅へ。スペインでは最も有名な基督教の聖人の一人だそうです。



わぁ! すてきなお城ね!



スペイン・ナバラ州にあるサビエルの生家「ハビエル城」

建てられたのは10世紀だそう。パンプローナから約50km東、原野の広がる丘の上にあります。



サビエルと山口のつながりから造られた「チェンバロ」

(中河原町・クリエイティブスペース赤れんが内)
サビエルが義隆に贈ったと伝わる小型楽器(マニコルディオ)がその後改良されチェンバロになったと伝わることから、山口市では1995年に大内氏の家紋「大内菱」とサビエルの紋章を施したチェンバロを製作し、毎年コンサートを開催しています。



受け継がれるサビエルとの絆

サビエルが日本を離れた翌年1552年12月に山口では基督教の誕生を祝う降誕祭が行われました。これが布教後、日本で初めてクリスマスが祝われた日と記録されています。その歴史にちなんで山口市では2008年から「12月、山口市はクリスマス市になる。」というイベントを毎年開催しています。

また、サビエルの来日から約300年後、1889年に山口に来たフランス人ビリヨン神父はサビエルの偉業を研究し、大道寺の跡地を探し当てて保存に力を注ぎました。その後、山口にサビエル遺跡保存会ができ、1926年には大道寺跡地にサビエル記念碑が建てられました。



大道寺跡地に整備されたサビエル記念公園(金古曾町)

住宅街の中にひっそりとある公園。記念碑の建つ園内はいつもきれいに掃除がされています。



室町時代には大内氏の館があったと伝わる地に建つ龍福寺(大殿大路)

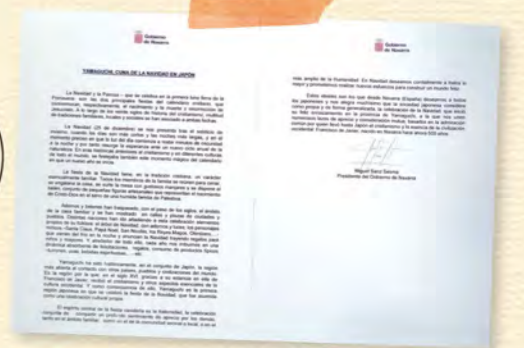
貿易で大きな利益を得ていた大内氏が治めていた山口は大変豊かで、当時海外では日本の都と思われていました。



毎年12月に開催されるイベント

「12月、山口市はクリスマス市になる。」

コンサートやイルミネーション点灯など、12月1日から31日までクリスマスにちなんださまざまなイベントが毎年開催されています。



ナバラ州知事から贈られた手紙

「日本のクリスマス発祥地」を発信する山口市に対して、サビエルがもたらした縁と交流を祝う言葉が綴られています。(画像提供・山口商工会議所)



サビエルとの縁がきっかけで、いろいろな交流が生まれていますね!

関連年表

年	出来事
1506	スペイン・ナバラ国のハビエル城でフランシスコ・サビエル誕生
1549	1541年にリスボンを出帆し、インド、マラッカなどを経て鹿児島に上陸
1550	平戸、博多を経て京都へ向かう途中山口へ。大内義隆に会う
1551	再び山口で義隆に会い、西洋やインドの文物を贈り、布教の許可を得て約半年間山口で布教活動に従事。その後、豊後を経てインド・ゴアへ
1552	インドへの旅の途上、サビエル没
1893	ビリヨン神父によりサビエル布教の地、大道寺跡と思われる場所が発見される
1926	大道寺跡にサビエル記念碑完成、除幕式挙行



ここにあるゆかりスポットは、p.8~9に紹介しています。そちらを見てね!

【絆・第2章】
サビエル記念聖堂と姉妹都市提携

20世紀、
サビエルとの縁は、
2つのまちの交流に発展

サビエルの山口での活動は長い時を経て、
記念聖堂の建設や姉妹都市提携へとつながっていきました。

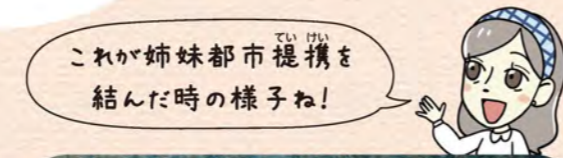


ナカヨクナレテ
ウレシイデス!

サビエルを記念する動き

第二次世界大戦後の1949年には「サビエル来山四百年祭」が開催され、山口市はヨーロッパから参加した74人を歓迎しました。さらに1952年にはサビエルの来山400年を記念してサビエル記念聖堂が亀山に完成しました。山口市民も建設に向けての募金に協力しました。

そのサビエル記念聖堂は1991年に火事で焼失してしまいましたが、山口のシンボルのひとつにもなっていた聖堂を再建しようという市民の声や募金活動などにも支えられ、1998年4月新たな山口サビエル記念聖堂が同じ場所に完成しました。



1980年、姉妹都市提携に調印
調印式はパンプローナ市役所で行われました。3,000人をこすパンプローナ市民が歓迎し、翌日の新聞(上の写真)にも大きく報道されました。



相互に訪れて深める絆

山口市とパンプローナ市の公式訪問団が相互に訪れたり、「山口スペイン・ナバラの会」などの民間使節団がパンプローナ市を訪れたりして、おたがいの文化への理解や友好を深めてきました。



姉妹都市になって仲良く

1979年、山口市制施行50周年をきっかけに市長ら14名がサビエルの故郷・ナバラ州の州都であるパンプローナ市を親善訪問し、2か月後にはパンプローナ市長ら6名が山口を訪れて50周年記念式典に出席しました。翌年、山口市とパンプローナ市は姉妹都市提携を結び、2つの市の交流が始まりました。

その後は、市民と市民の国際文通や子どもたちの文や絵、絵葉書の交換、15周年・20周年などにおたがいの国を訪問し合うといった交流が続いています。1997年にパンプローナ市に「やまぐち公園」が完成すると、開園式には山口から40人が出席し、市民との交流を深めました。また、1998年に行われた新・山口サビエル記念聖堂の献堂式にはパンプローナ市から7名が参加し、小学校を訪ねて子どもたちとも交流しました。

ドチラモテモ
ウツクシイデスネ!



文化交流 in パンプローナ市
(パンプローナ市での文化交流)

パンプローナ市の小学校で披露されたエプロンシアターや初めて見る日本の紙芝居にパンプローナっ子たちも興味津々!!



日本語の蔵書数は
スペイン国内で
トップクラス!!

パンプローナ市の「パンプローナ・やまぐち公立図書館」では、定期的な日本についての講座や展示を開催しています。姉妹都市交流30周年の年には、「山口スペインナバラ協会」からの図書購入費の寄付が行われました。



関連年表

年	出来事
1949	「サビエル来山四百年祭」開催
1952	亀山にサビエル記念聖堂完成
1980	スペインのパンプローナ市と姉妹都市提携を結ぶ
1991	サビエル記念聖堂、火事により焼失
1993	一の坂川沿いに「スペース・パンプローナ」を設置
1997	パンプローナ市に「やまぐち公園」完成
	民間交流団体「山口スペイン・ナバラの会(※現・山口スペインナバラ協会)」誕生
1998	新・山口サビエル記念聖堂完成
2002	パンプローナ市に「パンプローナ・やまぐち公立図書館」開館

※このほか1995年の姉妹都市交流15周年以降、20年、25年、30年、35年の節目ごとに記念訪問団が山口市とパンプローナ市を相互訪問しています。

【絆・第3章】

ホストタウンの取り組み

絆を受け継ぎ、 スペインの ホストタウンに

16世紀から続くスペインとの縁を大切に。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で
スペインを応援しよう！

ホストタウンって何？

2016年6月、山口市とスペインには新たな絆
が生まれました。

山口県と共に東京2020オリンピック・パラ
リンピック競技大会のスペインの「ホストタウン」
に登録されたのです。

「ホストタウン」は、東京オリンピック・パラ
リンピック競技大会の参加国・地域と、日本の各都
道府県や市町がスポーツ・文化・経済などを通し
て互いに交流し、応援し合いながら大会を盛り上
げていく国の制度です。

サビエルから始まったスペインとの絆の歴史を
未来につなげていくため、山口市は山口県と連携
してホストタウンの登録に向け2014年からスペ
インチームの事前キャンプ地となるための活動を
続けていました。



競泳とアーティスティックスイミングの
スペイン代表チームが山口市でトレ
ーニングキャンプをしています。



水泳競技をしている中学生対象の練習会が実施され
ました。オリンピック候補選手から学べるというめっ
たにない機会にみんな感激!!



アーティスティックスイミング・スペイン代表チ
ームのエキシビション(山口きらら博記念公園水泳プ
ール)。1,400人も市民が華麗な演技を楽しみました。



練習の合い間に、山口県立大学生の案内で市内観光をしたり、
山口市菜香亭の着物体験など日本文化も楽しみました。

水泳のスペイン代表チームが 山口へ

2016年のホストタウン登録後は、競
泳やアーティスティックスイミングなど
の水泳のスペイン代表チームが山口市で
トレーニングキャンプを行い、練習の合
い間に市内の小中学校を訪問したり、エキ
シビションを開催するなどして市民との
交流を深めています。オリンピック代表
候補の選手たちの競技を目の前で見ること
ができるなんて、ワクワクしますね。
また、メダリストなど世界の第一線で活
躍する選手たちと直接会って話ができる
のもホストタウンならではの事です。

東京オリンピック・パラリンピック競
技大会では、山口市と深い絆で結ばれた
スペイン代表チームをみんなで応援して
いきましょう。



国際交流員が市内の小・中学校や地域のイベ
ントに出かけて行き、ホストタウン活動やスペ
インの歴史や文化を紹介しています。

山口市の印象 by スペイン代表選手

- 10点満点で11点! 何より人がすばらしい!!
そして自然や緑やかさも。
- 緑が多くとてもきれいな町です。都会のような
人混みがないのもいいです。
- 日本ならではの謙虚さや礼儀正しさ
を感じました。



みんな楽しそう!
いろいろな交流ができてすてき!



小・中学校を訪問して、
代表チームの紹介をし
たり一緒に給食を食べ
たりして交流を深めて
います。訪問校では、
スペイン国旗にメッ
セージを書いたりして
応援をしています。

関連年表

年	出来事
2014	キャンプ誘致活動を開始
2016	山口県と共にスペインのホストタウンに登録。 同年、宇部市も追加登録
2017	競泳のスペイン代表チームが山口市で試験的に キャンプ
2018	スペイン王立水泳連盟と山口市でのトレーニング キャンプ実施の協定書を締結 アーティスティックスイミング(以下「AS」と表記) と競泳のスペイン代表チームが山口市でキャンプ AS代表チームのエキシビションを開催 AS代表チームが阿知須小学校と交流 競泳代表チームによる中学生対象の練習会等を行う 競泳代表チームが山口県立大学生と交流 白石小学校、良城小学校で国際交流員が交流活動
2019	AS代表チームのエキシビションを開催 AS代表チームが山口県立大学生と交流 競泳代表チームが山口大学教育学部附属山口小学 校、山口県立西京高校、中村女子高等学校と交流 阿知須保育園、大殿小学校、阿東東中学校で国際交 流員が交流活動
2020	山口天使幼稚園、大殿小学校、平川中学校で国際交 流員が交流活動

たず 訪ねてみよう

山口の中のパンプローナとスペイン

山口市内には、サビエルや彼の母国スペイン、そして姉妹都市であるパンプローナ市ゆかりのスポットがいくつもあります。一つひとつ訪ねて、サビエルやスペインについて考えてみませんか？



5 山口サビエル記念聖堂

旧聖堂の焼失後、1998年4月に再建。1階のクリスチャン記念館ではサビエルの足跡が紹介され、ナバラ自治州政府から贈られたステンドグラスや旧聖堂の模型などが展示されています。



ナバラ州から贈られたステンドグラス



旧サビエル記念聖堂の鐘

旧聖堂完成の翌年(1953年)、サビエルの故郷のナバラ州からパイオルガン、大時計と共に贈られた6つの鐘のうちのひとつ。



サビエルの旅を描いた金びょうぶ



サビエルと2つの聖堂についていろいろと紹介されているのね!



6 大内義長による布教許可銅版

山口サビエル記念聖堂から亀山公園に上がる階段の途中には、大内義長が布教を認めた裁許状を写した碑があります。



3 中心商店街にあるサビエル布教記念石碑 (コープやまぐちどうもん店前)

大道寺跡については道場門前の本園寺周辺という説もあり、商店街の一角に記念の銅板がはめこまれた石碑が設置されています。



本園寺



4 スペース・パンプローナ

パンプローナ最大の祭り「サンフェルミン祭り」にちなんで牛追いシーンを表したからくり時計が中央にあります。周囲のブロックにはパンプローナの子供たちが描いた絵がはめこまれています。



からくり時計



1 龍福寺

参道にはサビエルがその側で布教したといわれる井戸を再現したのがあり、資料館には大内義隆の画像や古文書などが展示されています。



2 サビエル記念公園

1893年にフランス人ビリヨン神父がこの地を探し当て、日本初の教会跡として1926年にサビエル記念碑が建てられました。



左/大内義長の裁許状の石碑
右/ビリヨン神父の銅像



番外編

スペインフィエスタ

毎年11月3日に中心商店街で開催。フラメンコのステージをはじめ、パエリアなどのスペイン料理やスペイングッズの店が数多く出店し、スペインの魅力を体験できる行事として市民に親しまれています。



山口市国際交流員エフラインさんがプランニング!!

スペイン&パンプローナゆかりの地を巡ってみよう

徒歩コース

- 1 龍福寺
▼ 800m・18分
- 2 サビエル記念公園
▼ 1.9km 25分
- 3 商店街にあるサビエル布教記念石碑 (コープやまぐちどうもん店前)
▼ 250m・3分
- 4 スペース・パンプローナ
▼ 650m・10分
- 5 山口サビエル記念聖堂
▼ 150m・5分
- 6 大内義長による布教許可銅版 (亀山公園)





やまぐち公園

やまぐち広場

交流の証し! パンプローナ市の中の YAMAGUCHI



パンプローナ市民は、
いろいろな所で
姉妹都市「やまぐち」の
名前にふれることが多く、
格別な思いを
持っていますよ!

姉妹都市提携後、パンプローナ市には「やまぐち」の名を冠する施設がいくつもできました。それらは両市の絆の歴史を伝え、交流の拠点として山口市や日本について知る憩いの場にもなっています。

日本への関心を誘う「やまぐち公園」

パンプローナ市には、姉妹都市提携15周年を記念して1997年に完成した「やまぐち公園」をはじめ、子どもの遊び場や噴水のある「やまぐち広場」、「やまぐち映画館」、「パンプローナ・やまぐち公立図書館」など「やまぐち」の名を冠した施設がいくつもあり、市民に親しまれています。

「やまぐち公園」は、山口市から派遣した造園技師の指導によって、滝やあずまやなども整備された本格的日本庭園です。春になると山口市の訪問団が植えた桜が咲き、パンプローナ市民が山口市や日本を身近に感じて理解を深める絶好の場となっています。



やまぐち公園は憩いの場としてパンプローナ市民に愛されています。



「やまぐち公園」造成時に日本庭園の整備を指導する山口市の技師



開園式の交流の様子が掲載された「市報やまぐち 2000年1月1日号」



日本文化を伝える 「パンプローナ・やまぐち公立図書館」 「やまぐち映画館」

日本語の本を所蔵するスペイン国内随一の図書館として日本に興味のある人々に親しまれています。日本に関する講座や展示、俳句ワークショップなどが定期的に開催され、中でも「山口スペイン・ナバラの会」が寄贈した日本の紙芝居は子ども達に人気で、毎月読み聞かせ会が開かれています。



日本の本や
映画がたくさん
あるのね!



やまぐち映画館の年1回の「ナバラのアニメ映画祭」は17年間、やまぐち図書館の毎月の日本文化講座は10年間続いています。



パンプローナ市で
日本について色々
学べますよ!



パンプローナ・やまぐち公立図書館



やまぐち映画館

パンプローナ市って、どんなところ?

スペイン北部・ピレネー山脈西部に位置するナバラ自治州の州都。パンプローナ盆地はナバラ州の中央に広がり、東西と南北の道路が交差する十字路口に位置しています。

- 気候/大陸性地中海性気候の影響を受けた海洋性気候
- 年間平均気温/ 12.6℃
- 面積/ 25.24 km²
- 人口/ 約21万人
- 言語/ バスク語、スペイン語
- 歴史

紀元前 75~74年	バスク先住民の集落があったイルニャにローマの将軍ポンパエロが創設した都市: パンプローナ
16世紀	要さい都市を形成
20世紀	工業化、サービス業の発展と都市計画が進行
1980年	山口市と姉妹都市提携

パンプローナ市と言えは...

サンフェルミン祭り(牛追い祭り)

守護聖人サン・フェルミンをたたえて始まった祭り。ヘミングウェイの小説「日はまた昇る」にも書かれ世界中に知られています。巨人や「頭でっかち」と一緒に進む音楽パレードや屋外食事会など、活気に満ちた祭りです。

山口市の姉妹友好都市のご紹介



山口市は、スペイン・パンプローナ市以外にも、3つのまちと姉妹友好都市提携を結んでいます。また、姉妹友好都市提携ではありませんが2つのまちとの国際交流も進めています。

中国

山東省・済南市 (人口約890万人) ●締結日/1985年9月20日

山東省の省都で、政治・経済・文化の中心地として発展してきました。山口県と山東省の友好提携を契機に、省都・済南市と県都・山口市が友好都市となりました。北は黄河が流れ、南は泰山山地がそびえる2600年の歴史を持つまちです。



釣突泉

韓国

忠清南道・公州市 (人口約10万人) ●締結日/1993年2月23日

かつて百済王国の都として栄え、多くの文化財が残る歴史・文化のまちです。大内氏の始祖が百済第26代聖明王の第3王子・琳聖太子であるという言い伝えがあることから、姉妹都市となりました。



百済文化祭

慶尚南道・昌原市 (人口約105万人) ●締結日/2009年11月16日

韓国最初の計画都市として発展した慶尚南道の政治、行政、産業、文化の中心地です。東アジア間の交流拡大につながる多層・多面的な交流を実現しようという両市の思いが一致し、姉妹都市となりました。



昌原市庁周辺

【観光交流・友好交流を進めている都市】

フィンランド ラップ県 ロヴァニエミ市 (人口約6万人)

大学の学術交流や「日本のクリスマスは山口から。」の活動が縁で、サンタクロース村のあるロヴァニエミ市と2016年11月に観光交流パートナーシップ協定を締結しました。



中国 山東省 鄒平市 (人口約6万人)

旧小郡町で、町民による国際交流が行われてきたことをきっかけに、1995年5月に友好交流促進についての議定書を締結しています。



関連書籍の紹介

パンプローナ市のあるスペインや国際交流について知りたい時に役に立つ、小学校中学年から中学生向けの本を紹介いたします。ここに紹介している本は全部、山口市立図書館で借りることができます。ぜひ、手にとって読んでみてくださいね。

児童向け図書 (書名(著者名/出版社/出版年))

- ・体験取材!世界の国ぐに 第24巻 (ポプラ社/2008.3)
- ・きみにもできる国際交流 第19巻 (偕成社/2001.3)
- ・世界の子どもたちはいま 第13巻 (学研/2001.2)
- ・スペインのごはん (銀城 康子:文/農山漁村文化協会/2009.2)
- ・国際理解にやくだつ NHK 地球たべもの大百科 第11巻 (谷川 彰英:監修/ポプラ社/2001.4)
- ・バルセロナ建築たんけん (森枝 雄司:写真・文/福音館書店/1998.4)
- ・世界の文字と言葉入門 第11巻 (小峰書店/2005.4)
- ・ドン・キホーテ (ほるぶ出版/1996.4)
- ・スペインのむかし話 (三原 幸久:編訳/偕成社/1990.1)
- ・ポルコさまちえばなし (文:ロバート デイヴィス/岩波書店/1964.7)
- ・ドン・キホーテ (岩波書店/2000.6)
- ・怪盗ファントム & ダークネス スペイン編 (藤野 恵美:作/ジャイブ/2008.3)

ティーンズ向け図書

- ・情熱でたどるスペイン史 (池上 俊一:著/岩波書店/2019.1)
- ・スペイン (アニタ クロイ:著/ほるぶ出版/2011.12)
- ・くるくるパロセロナ! (K.m.p:著/JTBパブリッシング/2013.4)
- ・ダリの国が見たい! (森枝 雄司:著/大日本図書/1994.6)
- ・世界の中学生 第12巻 (学研/2006.3)
- ・キャパとゲルダ (マーク アロンソン:著/あすなろ書房/2019.9)
- ・スペイン七千夜一夜 (堀越 千秋:著/福音館書店/1999.7)



オンラインでも調べられます

山口市役所のホームページや国際交流員のマリアさん、エフラインさんが情報発信している山口市国際交流課のInstagramでも、山口市の国際交流について知ることができます。

山口市国際交流課ホームページ
<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/147/>

山口市国際交流課のInstagram
https://www.instagram.com/yamaguchi_city_international/

●発行者
 山口市国際交流課
 〒753-8790 山口市亀山町2番1号
 TEL 083-934-2725

スペイン代表選手への
 応援メッセージはこちら!!



自由にメッセージを書いてね

「フランシスコ・サビエル^{とこ}渡航ルート」と「姉妹都市位置図」



POST CARD

7 5 3 8 7 9 0

料金受取人払郵便

山口中央局
承認

3190

差出有効期間
2021年
9月30日
切手不要

山口市亀山町2-1

交流創造部 国際交流課
「スペイン代表選手への
応援メッセージ」係 行



必要事項をご記入ください

ふりがな			
お名前 (必須)		性別	男・女
住所 (必須)	〒 -		
学校名		学年	年
保護者名			

※応募期間／2021年9月30日(木)まで【当日消印有効】

（山口市はスペインのホストタウン）

スペイン代表選手に
応援メッセージを!!



わたしたちの住む山口市がホストタウンをつとめるスペインの代表選手のみなさんが、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会」で最高の成績がおさめられるように、このハガキで応援メッセージを贈りませんか？抽選で20名様にスペイングッズをプレゼント！応援メッセージはスペイン代表選手のみなさんに届けるとともに、市立図書館などにも展示して市民のみなさんにも披露します!!

応募期間／2021年9月30日(木)まで【当日消印有効】

抽選結果は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただいた個人情報は、応募受付および賞品発送、個人を特定しない統計資料作成の目的で使用させていただきます。

名前